

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：	粒状塩化カルシウム(融雪剤)
会社名	株式会社 MonotaRO
所在地	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町 2-183 リベル 3 階
担当者名	商品お問合せ窓口
電話番号	0120-443-509
FAX 番号	0120-289-888
緊急連絡先	所在地と同じ
整理番号	M210804

2. 組成、成分情報

成分 CAS 番号 危険有害性の割合

塩化カルシウム	10035-04-08
74%該当	

3. 危険有害性の要約

緊急時の概要

警告！皮膚、眼、気道を刺激する。飲み込んだり、吸入すると有害である。

健康障害等級：	1－僅か
引火性等級：	0－なし
反応性等級：	2－中等度
接触障害等級：	3－重度
試験用保護具：	ゴーグル、実験用上着
貯蔵用カラーコード：	グリーン（一般的貯蔵）

健康への影響の可能性

吸入した場合：

粒状塩化カルシウムは、吸入による重大な有害性はないが、粉塵を吸入すると気道を刺激し、咳や息切れの症状を起こすことがある。

飲み込んだ場合：

塩化カルシウムは毒性の少ない物質であるが、飲み込むと、加水分解熱により粘膜の重篤な炎症を起こすことがある。大量に飲み込むと胃の不調、嘔吐、腹痛を起こすことがある。

皮膚に付着した場合：

塩化カルシウムの固体は、乾燥肌に軽度の刺激を起こすことがある。湿った皮膚に強い

溶液や固体が付着すると重度の炎症を起こし、火傷する可能性さえある。

眼に入った場合：

機械的擦過傷、さらに深刻な場合、加水分解熱や塩化物の刺激により火傷する危険がある。

慢性暴露：データなし。

既往症の悪化：データなし。

4. 応急措置

吸入した場合：

新鮮な空気の場所に移す。呼吸していない場合、人工呼吸を行う。

呼吸困難の場合、酸素を投与する。医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

医療従事者の指示に従って、直ちに嘔吐を促す。意識のない人に口から何も与えてはならない。医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：

皮膚から余分な物質を拭き取り、直ちに多量の水で最低 15 分間皮膚を洗い流す。汚染した衣服と靴を脱ぐ。医師の診断を受ける。再使用前に衣服を洗う。再使用前に靴を完全に洗う。

眼に入った場合：

直ちに最低 15 分間多量の水で洗眼する。時折、上瞼と下瞼を持ち上げる。直ちに医師の診断を受ける。

医師に対する注意事項：経口摂取した場合、血清アシドーシスを起こすことがある。

5. 火災時の措置

火災： 塩化カルシウムは火災の危険がないと考えられる。

爆発： 塩化カルシウムは爆発の危険がないと考えられる。

消火剤： 周辺火災に適した消火方法で消火する。

特定情報： 火災の場合、完全防護服、及び圧力要求モードまたは陽圧モードで動作するフルフェイス型で NIOSH 承認の自給式呼吸具を着用する。高温または火災条件下で湿った場合、塩化カルシウムは毒性または刺激性のヒュームを生じることがある。

6. 漏出時の措置

漏出した場所を換気する。セクション 8 に指定する適切な身体保護具を着用する。漏出物：掃き取って再使用または処理用の容器に入れる。掃除機で掃除するか濡れたモップで拭き取り、粉塵の飛散を避ける。少量の残留物は多量の水と共に下水道に流してよい。

7. 取扱い及び保管上の注意

密閉容器に入れ、換気のよい乾燥した涼しい場所に保管する。物理的損傷から守る。湿った塩化カルシウムと濃縮溶液は鋼を腐食させる。大気に曝されると、塩化カルシウムは水分を吸収して溶液になる。本物質の容器には製品の残留物（粉塵、固体）が残っているので、空でも危険有害なことがある。本製品に関して記載した全ての警告と注意事項を守る。

8. 暴露防止及び保護措置

空中暴露限界：	規定なし
換気装置：	従業員の暴露を最小限にするために、局所および/または全体排気装置を推奨する。一般的に局所排気装置が望ましい。汚染物の放出をその源で防止し、作業場全体への飛散を防ぐことができる。詳しくは、ACGIH 文書、工場換気、推奨方法手引きの最新版を参照すること。
個人用呼吸保護具（NIOSH 承認）：	粉塵やミストに暴露し、設備対策ができない使用条件下では、微粒子用マスク（NIOSH 規格 N95 かそれ以上）を着用する。油粒子（潤滑剤、切削油、グリセリンなど）が存在する場合、NIOSH 規格の R または P シリーズのフィルタ付きマスクを使用する。緊急時または暴露濃度がわからない場合、フルフェイス型陽圧送気マスクを使用する。
警告：	濾過式呼吸用保護具は、酸素が欠乏した空気中では作業者を保護しない。
皮膚の保護具：	保護手袋及び清潔な全身保護衣を着用する。
眼の保護具：	粉塵や溶液が飛散する恐れがある場合、化学物質用保護眼鏡および/またはフルフェイス遮光保護面を使用する。作業場に洗眼器とシャワー設備を備える。
その他の設備対策：	作業場を整理整頓しておく。フロアまたは他の表

面に堆積した粉塵が湿気を吸収し、表面が滑りやすくなり、安全上の問題が生じることがある。

9. 物理的および化学的性質

外観：	白または灰白色の顆粒
臭い：	なし
溶解性：	水に溶けやすく、発熱する。
密度：	2.15
pH：	8~9 水溶液
21C(70F)での体積に対する揮発性物質の割合：	0
沸点：	>1600°C(>2912F)
融点：	772°C(1422F)
蒸気密度(エア=1)：	データなし
蒸気圧(mm Hg)：	データなし
蒸発率(BuAc=1)：	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性：	通常の使用と保管条件で安定している。蓋のない容器に入れておくと、塩化カルシウムは空中の湿気を吸収し、溶液になる。
危険有害な分解生成物：	塩化カルシウムは、加熱されて分解すると有毒な塩素ガスを発生する。塩化カルシウムは、硫酸やリン酸の存在下で、あるいは高温水と接触して塩化水素を生成することがある。
危険有害な重合：	起こらない。
混触禁止物質：	メチルビニルエーテル、水、亜鉛、三フッ化臭素、石灰とホウ酸の混合物、塩化バリウム、及び2-フランペルオキシカルボン酸。金属類は塩化カルシウム水溶液の中で徐々に腐食する。アルミニウム（及び合金）と黄銅は、塩化カルシウムによって破壊的化学作用を受ける。
避けるべき条件：	混触禁止物質。

11. 有害性情報

ラットの経口 LD50：1000mg/kg。腫瘍原及び変異原としての調査。

12. 環境影響情報

環境動態：塩化カルシウム無水に関する入手可能な情報に基づいて、本物質は生分解や生物蓄積しない。

環境毒性：魚類に対する LC50/96 時間値は 100mg/L 以上である。

13. 廃棄上の注意

回収して保存またはリサイクルできないものは、適切な認可廃棄物処理施設で処理すること。本製品の加工、使用、汚染によって廃棄物処理の選択肢が変わることがある。州と地域の処理規則は、連邦処理規則と異なる場合がある。連邦、州および地域の要件に従って容器と未使用物を処理すること。

14. 輸送上の注意

規制なし。

国際海事機関の規制なし。

15. 適用法令

化学兵器禁止条約の対象外：TSCA 12(b)規制の対象外：CDTA 規制の対象外

SARA 311/312 規制：急性：あり 慢性：なし 引火性：なし 圧力：なし

反応性：なし（純粋/固体）

オーストラリア有害化学物質コード：割り当てなし。

毒物目録：割り当てなし。

WHMIS（作業場危険有害性物質情報）：

本安全データシートは管理製品規則(CPR)の有害性基準に従って作成されており、CPRに必要なすべての情報を含んでいる。

16. その他の情報

NFPA（全米防火協会）評価：健康障害：1、引火性：0、反応性：1

ラベル上での危険警告：

警告！皮膚、眼、気道を刺激する。飲み込んだり吸入したりすると有害である。

ラベル上での注意事項：

眼、皮膚、衣服への付着を避ける。

取扱い後、完全に洗浄する。

粉塵の吸入を避ける。

容器を密閉しておく。

使用時には十分換気する。

ラベル上での応急措置：

飲み込んだ場合、医療従事者の指示に従って直ちに嘔吐を促す。意識のない人に口から何も与えてはならない。付着した場合、余分な物質を拭き取り、直ちに多量の水で最低15分間、眼または皮膚を洗い流す。汚染した衣服と靴を脱ぐ。再使用前に衣服を洗う。吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移す。呼吸していない場合、人工呼吸を行う。呼吸困難な場合、酸素を投与する。いずれの場合も、医師の診察を受ける。

免責事項：

当社は、誠意を以てこの安全データシート情報を作成していますが、包括性または正確性に関して保証しません。この安全データシートの文書は、本製品の使用に当たって適切な研修を受けた人が、本物質を適切に取扱うための指針としてのみ作成されています。本情報の受領者は、特定目的への妥当性を決める際に独自に判断する必要があります。